



低CO₂川崎ブランド'22

'22
低CO₂
川崎ブランド

東芝インフラシステムズ株式会社 小向事業所

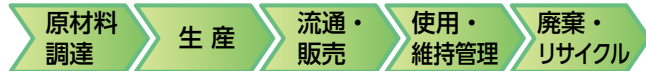
製品・技術部門 海外DVOR装置 (TW4133)



製品・技術の概要

- ドップラー効果を利用した電波により、航空機に方位情報を提供する装置。
- 空港及び航空路における無線標識施設として、航空機の安全で効率的な運航のために重要な役割を担う。
- 高周波回路の基板実装技術と信号処理技術を駆使し、小型化と省エネ化を実現することで、CO₂を削減。

ライフサイクルCO₂削減効果



- 同社従来製品と比較して約66%のCO₂排出量を削減。



企業からのコメント

今回、認定頂いた「海外DVOR装置」は、アジアを中心に南米・アフリカなど世界各国に納入し、航空機の安全な運航を支援しています。小型化と省エネ化を図るため、高周波回路の基板実装技術と信号処理技術等を駆使し、大幅なCO₂削減を実現することができました。今後も川崎市の企業として低CO₂活動に取り組んでいきます。

お問い合わせ先

東芝インフラシステムズ株式会社 小向事業所
〒212-8581 川崎市幸区小向東芝町1番地
TEL 044-548-5216 FAX 044-548-5951

業務内容

電波機器、セキュリティ自動化機器等の開発・設計・製造・保守
https://www.toshiba.co.jp/infrastructure/index_j.htm



東芝キャリア株式会社

製品・技術部門 空冷ヒートポンプ式熱源機「ユニバーサルスマートX EDGE32シリーズ」

製品・技術の概要

- 商業施設、宿泊施設、医療福祉施設、工場、農業施設等、様々な施設の熱源機。
- 低環境負荷冷媒R32を採用するとともに、世界最大容量^{*1}DCインバータツインロータリーコンプレッサーを搭載。
- 使用時のGHG排出量や冷媒の処理に係る負荷の低減によるCO₂排出量を削減。



※1: ツインロータリージャンルで世界最大容量 (2022年8月時点東芝キャリア調べ)

ライフサイクルCO₂削減効果



- 同社従来製品と比較して約6%のCO₂排出量を削減。※2

※2: RUA-GP511HとRUA-UP511H1での比較



企業からのコメント

当社は、ヒートポンプ技術を軸にした空調・熱源に関わる環境調和型の製品を世界中にお届けし、CO₂削減に取り組んでいます。本製品は、低環境負荷冷媒R32を採用した高効率空冷ヒートポンプ式熱源機であり、負荷側機器との協調制御を可能とした熱源システム全体のCO₂排出量削減を実現しています。

お問い合わせ先

東芝キャリア株式会社
〒212-8585 川崎市幸区堀川町72番地34
TEL 044-576-4907 FAX 044-548-9571

業務内容

空調機器、冷凍・冷蔵機器、給湯機器、換気機器、
圧縮機等の商品開発企画、営業、サービスなど
<https://www.Toshiba-carrier.co.jp/>

